

ツールボックス

画像ツール

「画像ツール」は、図面上に画像データを配置する時に使用します。取り込むことのできる画像ファイルは、BMP形式、GIF形式、TIFF形式、JPEG形式の4種類です。

図面上に画像を配置する（設定）

ツールボックスの「画像ツール」をダブルクリックして、設定画面を開きます。

[画像の設定画面]



【画像の設定画面】

レイヤ設定

取り込む画像を開く

画像ファイル名

画像サイズ

透過、反転設定

画像の詳細設定

[OK][キャンセル]ボタン

図面上に画像を配置する

1) 画像の設定画面開き、[開く]ボタンで取り込む画像を選択します。(→ 設定画面)
画像の設定を行い、[OK]ボタンで設定画面を閉じます。

2) 取り込んだ画像を図面上の配置する場所でクリックすると、画像が配置されます。

取り込んだ画像を削除する

作図画面・レイアウト画面に取り込んだ画像を削除するには、ツールボックスの「矢印ツール」に切り替え、図面上から削除する画像を選択し、右クリック → [× 削除]をクリックするか、キーボードの[Delete]キーで削除します。保存している元のデータは削除されません。

取り込んだ画像を変形させる

画像ツールで取り込んだ要素は、「矢印ツール」を使って移動・サイズ変更することができます。

1) 矢印ツールで移動・変形させる要素を選択します。

ツールボックス

2) 選択された図面要素の上でクリックすると[ペットパレット]が表示されます。

ペットパレットはクリックする場所（角や外周線上）によって利用できる機能が異なるため、表示されるボタンが変わります。



画像の四隅の黒い点で
長押しした場合



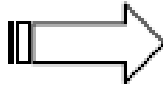
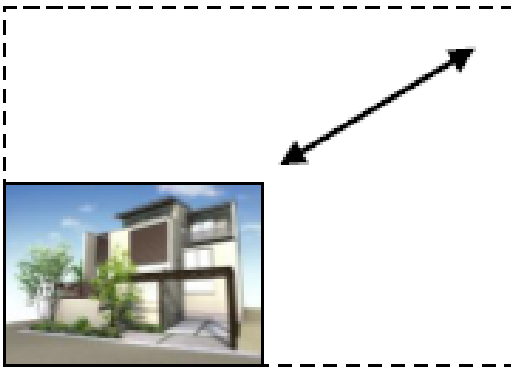
画像の外周線上、四隅以外の
黒い点で長押しした場合



ドラッグ：取り込んだ画像を移動させます。



ストレッチ：取り込んだ図面を伸縮させ、サイズを変更します。



一意的なソリューション ID: #1098

製作者: 亀田

最終更新: 2020-05-29 12:08